

大谷台学区まちづくり推進委員会

委員長 岩岡 一道

（問合せ先） 084-948-0136（大谷台交流館）

事業内容

- （1）地域交流事業（7月・10月・1月）
- （2）防災事業（11月26日）
- （3）福祉・コミュニティ事業（通年）
- （4）まちづくり講座（通年）
- （5）次世代育成事業（11月・12月）
- （6）まちづくり推進委員会運営事業（年間5回）



推進委員会運営事業では、笑顔が多く前向きで活発な話し合いが行われています。



12月に行われた健康ウォーキング
約8キロの距離を2時間かけて歩きました。

成果

コロナ禍が明けて初の三大祭り（夏祭り・ふれあい祭り・とんど祭り）など、地域全体で取り組みより一層地域の絆が深まった。

生活支援活動が始まった事により、地域の高齢者や障がいのある人が安心して生活することができるようになった。

課題

子どもたちを巻き込んだ事業展開をしていきたいとの意見が多く、どの様に巻き込んで行くかが課題である。生活支援活動では、求められる支援に応えられない案件もある。

課題解決にむけて

小中学校との連携を密にし、推進委員会全体で子どもたちが主体で取り組める行事を作っていく。

まずは、子どもたちに大谷台でどんな取組をしているのか知ってもらい、自分たちで何が出来るのか話し合いから始めて行く。

生活支援活動は、話し合いの機会を設け、振り返りをしながら進めていく。新規ボランティアも随時募集して行く。

生活支援活動「近所お助け隊」発足



剪定・伐採作業中～作業量が多く、暑くて大変な時もありましたがみんなで頑張ってお助け活動しました。



草取り作業 ビフォー



2023年4月1日に大谷台学区生活支援活動「近所お助け隊」が発足しました。

40代～70代の隊員が参加し、現在36名がボランティア登録しています。主に庭木の剪定伐採、草取り、粗大ごみ出しの依頼があり、みなさん自分の得意な分野で生き生きと活動しています。

買い物支援もありますが、なかなか利用者が増えず、買い物支援チームは、今か今かと依頼を心待ちにしています。

隊員との連絡には主にタブレットでコミュニケーションアプリを使い、スムーズな運営ができています。

高齢化に伴い、ますます需要が増えると思われませんが、無理をせず細く長く続けていきたいです。



草取り作業 アフター